

第51回 関西一線展を終えて

関西支部事務局 森 久 杏 子

- 会 期…令和4年7月26日(火)～31日(日)
- 会 場…奈良県文化会館
- 後 援…奈良県 奈良市 ホルベイン画材(株) 毎日新聞奈良支局
- 出品者…37名 ◦ 出品点数…50点 ◦ 入場者数…450名

関西一線展(関西支部展)は毎年夏に行います。秋の本展出品作品の8割から9割の途中過程の作品と一般からの作品とあわせての支部展です。一旦広い会場で自身の作品を見ることで仕上げにどうしたら良いか気付いたり出品者同士との意見交換で得るものがあります。そして恒例の講評会に今年は一水会委員の岡崎浩氏をお招きしました。異なる美術団体から作品を見て頂くのはワクワクします。

いつもお世話になっていますホルベインさんから前田氏も駆けつけて頂きました。感染対策にフリーハンドマイクをリースし岡崎氏に装着して頂き参加者が十分に間隔を取りながら聞くことが出来ました。岡崎氏も話すのが楽しかったとのことでした。1点ずつ丁寧な講評をして頂き参加された皆さまと作品を考える時間を共に持てたと思います。観覧者からは奈良巡回展でどのように完成作品となっているか楽しみとお声も頂きました。

支部新規入会者4名と一般出品9名、うち初出品者8名と高齢化の波にはあらがえませんが少しずつではありますが一線美術会の新芽が出てきているように思います。

搬入・搬出・お当番と出品者の皆さまの連携と手際の良さで滞りなく終わることが出来ました。

来年から奈良県文化会館の耐震工事で休館となり代替えに奈良市美術館にて令和5年7月19日(水)～23日(日)開催が出来る運びとなりました。

